

# イギリスにおける 学校での いじめ の理解と対策

Understanding & Challenging Bullying in Schools in England

イギリスでは、1990年より教育省が大学と連携して「いじめ」対策に乗り出し、大規模ないじめに関する調査、具体的ないじめ防止プログラムの開発や効果研究を実施して、その後のヨーロッパ各国のいじめ取組の基礎を築いたとされています。その後2011年までに子どもの社会性を高めるプログラム「学習における社会的情動的側面(Social and Emotional Aspect of Learning:SEAL)」が全小学校に導入され、より広く子どもの心の健康を育む教育の追求へと発展してきています。

今回、イギリスの学校現場で長年いじめ予防教育に取り組んでこられた Mark Heaton 先生にご講演をいただくことになりました。いじめとは何かを考え、いじめ予防に効果的なトレーニングや、学校全体での取り組み、子どもたちの尊厳が育まれる創造的な学校環境のあり方などについて、学びを深める貴重な機会です。

日本においてもいじめの問題は深刻化しています。本講演を通して、いじめについて、子どもたちの心の健康を育む教育について、共に考えてみましょう。



## 講師：Mark Heaton

Sheffield Hallam University, Sheffield, England

Sheffield Hallam 大学主任講師。Primary & Secondary 学校教員、地方当局の教員支援、行動と就学に関する国家戦略顧問、教育委員会国家プログラムの専門指導者などを歴任し、SEAL 推進にも携わる。生徒、教師、保護者、地方自治体管理職、教員志望学生などを対象に、多様な水準におけるいじめ予防対策を指導している。

日時： 2015年11月23日(月・祝)  
13:00~17:00  
場所： 滋賀大学 教育学部 大講義室  
参加費： 無料《事前申込制：締切11月16日(月)》



- 主催： 滋賀大学大学院教育学研究科
- 共催： 滋賀県教育委員会

\* 申込方法・プログラム詳細は裏面をご確認ください。

# プログラム

- 13:00 ~ 13:05 開会あいさつ  
滋賀大学大学院教育学研究科長 喜名 信之
- 13:05 ~ 15:05 基調講演 (英語・逐次通訳)  
Sheffield Hallam 大学 Mark Heaton 先生
- 15:05 ~ 15:15 休憩
- 15:15 ~ 16:15 指定討論  
滋賀県教育委員会 梅本 剛雄 先生
- 16:15 ~ 16:55 質疑応答
- 16:55 ~ 17:00 閉会あいさつ  
滋賀大学大学院教育学研究科  
副研究科長 杉江 淑子

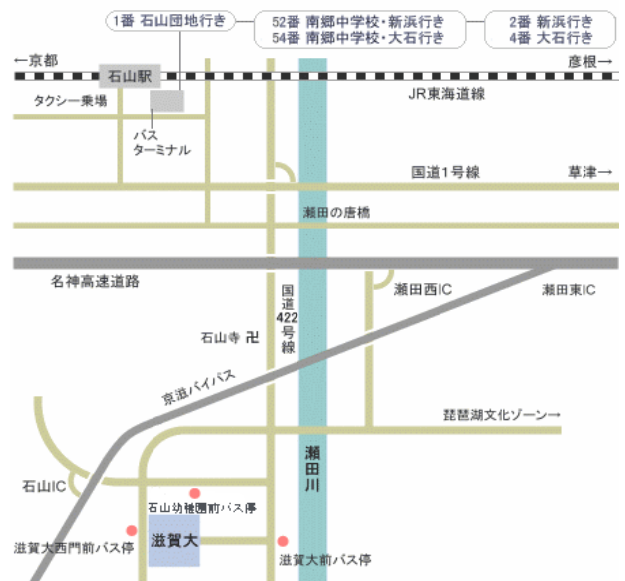
- 17:30 ~ 19:00 懇親会  
\* 場所：教育学部生協 会費：1000円  
\* 軽食とお飲み物でご歓談いただきます。

## ◆ 「お申込み先」

下記のアドレスに、①氏名、②職名及び勤務先(学生の場合は学校名)、③参加人数、④懇親会参加の有無をご記入のうえ、お申込み下さい。

[forum2015@edu.shiga-u.ac.jp](mailto:forum2015@edu.shiga-u.ac.jp)

## 会場までのアクセス



## ◆ 「お問い合わせ先」

滋賀大学教育学部 教育研究フォーラム事務局  
〒520-0862 滋賀県大津市平津2丁目5番1号  
TEL 077-537-0092 (土日祝日を除く 9:00~17:00)